

令和5年8月28日

保護者各位

那覇市立銘苅小学校
校長 宮國 義人
[公印省略]

Jアラート発令時の対応について(お知らせ)

時下、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、みだしのことにつきまして、那覇市教育委員会からの依頼により、下記のとおり対応しますので、お知らせいたします。

つきましては、お子様の安全のため、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- ①登校前にJアラートが発令した場合は、登校させず自宅で待機させてください。
※Jアラート解除後、速やかに登校させてください。
 - ②登下校時にJアラートが発令した場合、屋外にいる場合は近くの建物に避難する。
近くに建物がない場合は、物陰に隠れるか、地面に伏せ頭部を守る。
※防災無線等のJアラート解除確認後、登校、帰宅する。
 - ③登校後にJアラートが発令した場合は、学校では児童を外に出さず、安全を確保するため校舎内で過ごさせる。
 - ④下校時刻時にJアラートが発令中であれば、下校させず学校内で待機させる。
※Jアラート解除後、下校となります。
- ◆万が一ミサイルが領土・領海内に落下した場合、児童は保護者への引き渡しとなる場合があります。その際は、マチコミと学校HPにて連絡いたします。

※詳細につきましては、内閣官房からの資料をマチコミと学校HPにてお知らせしますので、必ず確認されるようお願いいたします。(マチコミ登録がまだの方は、裏面をごらんになり、この機会にお子様各々の学年にご登録ください)

弾道ミサイルが着弾した場合、

激しい爆風や破片などにより、

身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風



※イメージ

破片



※イメージ

爆風や破片などから身を守るため、
状況に応じた避難行動をとることが大切です!

とるべき行動については裏面をご覧ください▼

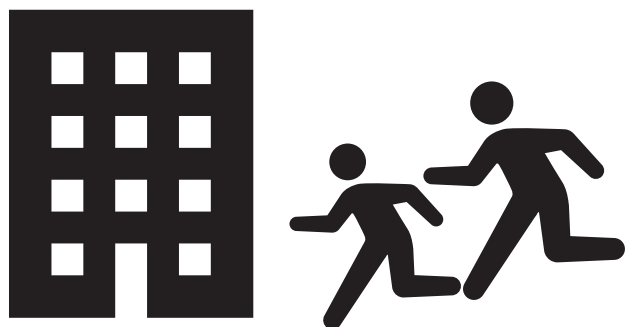
弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、

Jアラートを通じて**緊急情報**を流します。

① 屋外スピーカーなどから国民保護サイレンとメッセージが流れます。

② 携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールなどが届きます。

屋外にいる場合 【爆風や破片などを避ける】



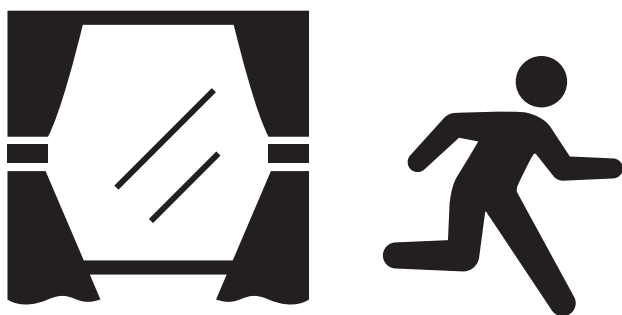
近くの建物の中（できれば頑丈な建物）
または **地下へ**

もしも、近くに建物がない場合は



物陰に身を隠す
または
地面に伏せ
頭部を守る

屋内にいる場合 【爆風で割れた窓ガラスなどを避ける】



窓から離れる
または **窓がない部屋へ**



弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動

②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryou/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸

ホームページ

www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント

首相官邸災害・危機管理情報

@Kantei_Saigai



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

近くの建物の中か
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

屋外に
いる場合

建物が
ない場合

屋内に
いる場合

近くに
ミサイル
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをし、室内を密閉する。